



## 史上最高のラグジュアリー船が日本に初寄港

リージェント セブンシーズクルーズの  
セブンシーズ エクスプローラーで  
アジア圏の近海で感動体験を



東京 2023年2月22日 - 再び旅を楽しみたいものの遠距離の移動は避けたい、という旅行者が待ち望んだ日本寄港クルーズがセブンシーズ エクスプローラーで3月に実施されます。

「史上最高のラグジュアリー船」と称されるセブンシーズ エクスプローラーが、2023年3月9日に鹿児島で日本初寄港を果たし、ついで3月11日に神戸(神戸中突堤クルーズターミナル)、14日に東京(東京国際クルーズターミナル)、28日に横浜(新港ふ頭客船ターミナル)に初寄港した後、様々な港に立ち寄りながら初寄港となる旅程を続けます。

初寄港クルーズは、バンコクから釜山、ホーチミンから台北など、なじみある近場の感動的な旅先を再発見する機会となるものです。他の追従を許さないラグジュアリーを誇るセブンシーズ エクスプローラーは、2023年と2024年に向けてオールインクルーシブのクルーズを予定しています。



リージェント セブンシーズクルーズ、アジア太平洋地区営業担当副社長 兼 ジェネラルマネージャー、リサ・パイルは、「史上最高のラグジュアリー船を地域に迎え、私たちの身近な場所で真に桁外れの豪華なクルーズを実施することができ、大変嬉しく思っています」と語ります。

「セブンシーズ エクスプローラーは、この地域にこれまでにない豪華なクルーズをもたらすもので、地域のお客様とその素晴らしさを共有するのが待ち遠しくなりません。全室バルコニー付き、全室スイートルーム、粋を極めた料理、豪華なインテリア、洋上で最も高いスペース対ゲストとスタッフ対ゲストの比率、完璧なサービス、そして船内で模範のサービスを提供する乗員など、セブンシーズ エクスプローラーでのクルーズはお客様にとって生涯忘れられない体験となるはずです」としています。

リージェント セブンシーズクルーズは真のオールインクルーシブを提供し、業界で唯一すべての寄港地で無制限に参加できる寄港地観光をご利用いただけます。また高級ワインやスピリッツも含め無制限の飲み物、スペシャリティレストランでの食事、毎日補充される無料のスイート内リキュール類とミニバー、前払いチップ、バレーランドリーサービス、そして無制限の Wi-Fi を提供する唯一のクルーズラインです。コンシェルジュスイート以上の客室利用の場合、クルーズ前のホテル 1 泊パッケージとホテルから船の送迎がサービスに含まれます。

## セブンシーズ エクスプローラーで行く近場クルーズ

リージェントでは、近場でのクルーズ人気がこれまで以上に高まっていることから、アジア太平洋海域においても、要望の多い観光地や寄港地を巡るクルーズをシリーズとして実施します。

### 南半球の野生動物探訪 | バリからシドニー

2023 年 12 月 5 日発 | 17 泊

インドネシアはバリ島の南端に位置するブノアからオーストラリアのシドニーまで。途中バリ島(チェルカンバワン)、ギリマス(ロンボク島)、コモド、ダーウィン、ケアンズ、エアリービーチなどに寄港。寄港地観光は最大 33 コース。世界遺産登録のコモド島では、コモドドラゴンを探しながら熱帯雨林を散策。古代のオオトカゲの名残とされるトカゲ目コモドドラゴンは、ノコギリのような鋭い歯と威嚇するような目をした獐猛で不気味な生き物です。野生のドラゴンの姿は一生目に焼き付けられるはずです。

### ニュージーランドの新年 | シドニーからオークランド

2023 年 12 月 22 日発 | 14 泊

# Regent

SEVEN SEAS CRUISES®

寄港地滞在重視の日程にはメルボルン、ダニーデン、クライストチャーチ(リッテルトン)、ウェリントン、ネイピア、ロトルア(タウランガ)、ベイ・オブ・アイランズなど、オーストラリアとニュージーランドの各寄港地で最大 46 の地上観光が含まれています。ロトルア(タウランガ)では地元の部族の村で伝統的なマオリの生活を体験。語り部の話を聞いたり、手作りの工芸品の手わざに感動したり、本物の文化パフォーマンスを楽しんだ後、近くのミンデン展望台でベイ・オブ・プレんティの絶景を楽しみます。

## 温泉と日本での停泊 | 東京発着

2024 年 3 月 6 日発 | 12 泊

最大 44 コースの地上観光。桜の季節に日本文化を満喫できる東京発着クルーズ。幽玄の美・京都の竹林や大阪城の庭園など、これこそ日本という世界が待っています。別府、大島、高知といったとっておきの寄港地を訪れ、日本の首都では過去と現在の魅力に触れることができます。東京で最も古い寺院を訪れ、近未来的な放送塔に登って東京の驚異的な眺めを満喫できるツアーなども。

## 贅沢を満喫

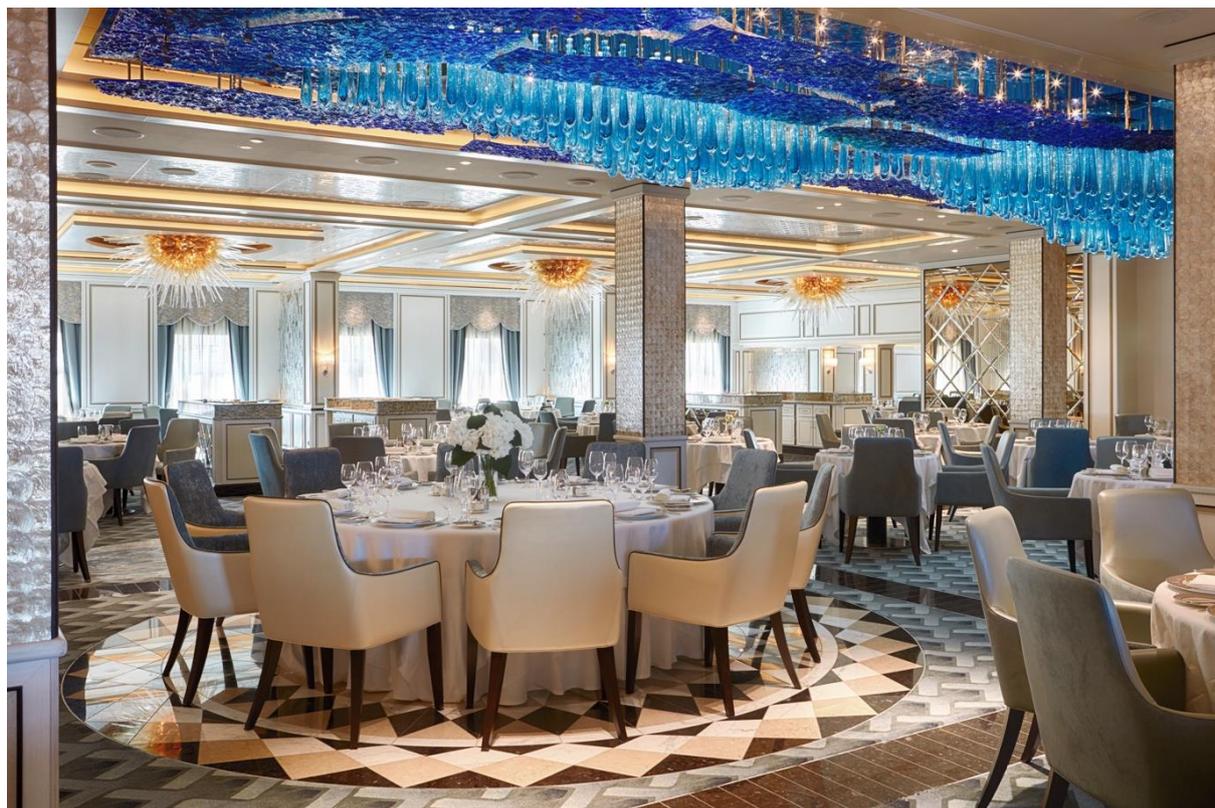


# Regent

SEVEN SEAS CRUISES®

473 灯のシャンデリア、シャガールやピカソの作品を含む 7 百万米ドルのアートコレクション、4,262 平方メートルを超える大理石など、最先端の豪華な家具調度と内装で、クルーズをさらに上のレベルへと引き上げるセブンシーズ エクスプローラーは、これ以上は望めない洋上体験を提供します。細部までこだわりぬいた職人技と芸術性が、最高のエンターテインメントとレジャーに融合し、卓越のサービスから個々のゲストを大切にしたもてなしまで、あらゆる場面で感動体験が待ち受けています。

船内には、リラックスできるプールデッキや、ゴルフネット、パッティンググリーン、パドルテニスコート、ボッチコートを備えたスポーツデッキ、セリーンスパ&ウェルネスセンター、国際的なシェフに学ぶ料理教室のカリナリーアートキッチンなど、さまざまな設備が整っています。豪華なメインダイニング「コンパスローズ」は洋上最大のスペシャリティレストランとも言えるこだわり。セリーンスパ&ウェルネスセンターは、一日の終わりに安らぎを必要とする人々に充足の休息とリラクゼーションを約束します。



美食家のゲストのため、アールデコ調で内装されたシャルトリューズのフランス料理、パシフィックリムの創作アジア料理、プライム 7 ではステーキハウスの定番料理、人気のセツテマールではカジュアルに美味しくイタリア料理、と世界中からおいしいものが集められています。

# Regent

SEVEN SEAS CRUISES®



夜にはカクテルを楽しめるエレガントなラウンジや、毎晩ミュージカルを上演するコンステレーションシアターなどのエンターテイメントで、退屈する暇はひと時ありません。船内の客室では 373 室の広々としたスイートルームが心地よい眠りを約束。上質リネン、特大大理石バスルーム、ハイテク設備が洋上での快適な生活を実現します。

この類まれなセブンシーズ エクスプローラーが日本に寄港する次の機会は、2023 年 10 月から 2024 年 4 月までの期間に 20 以上の寄港地滞在重視のクルーズが予定され、現在予約受け付け中です。

詳細は <https://jp.rssc.com/>で。

## リージェント セブンシーズクルーズについて

リージェント セブンシーズクルーズは、30 年にわたりラグジュアリーを求めるトラベラーに「An Unrivaled Experience™-極上の体験」を提供しています。ゲスト数は最大 732 名、広々としたスタイリッシュなクルーズ船 - セブンシーズ エクスプローラー、セブンシーズ マリナー、セブンシーズ ナビゲーター、セブンシーズ スプレnder、セブンシーズ ボイジャー、そして 2023 年に加わるセブンシーズ グランデュアー - が世界で最もラグジュアリーな船団を形成、地球の隅々にいたる 500 以上のイマーシブなデスティネーションを巡ります。「Unrivaled Space at Sea™ 比類なき洋上空間」を誇る豪華なオ

# Regent

SEVEN SEAS CRUISES®

ールスイートの客室はそのほとんどにプライベートバルコニーを備え、贅を尽くしたパブリックエリアや広大なアウトドアスペースも含めて船内では十二分にパーソナライズされたサービスが提供されます。さらに真にオールインクルーシブのクルーズラインをうたうリージェント セブンシーズクルーズならではのサービスとして、すべての寄港地で追加料金なしかつ無制限で地上ツアーに参加できます。クルーズ料金にはそのほか、スペシャリティレストランや屋外ダイニングを含む様々なレストランでの美食、特選ワインとスピリッツ、エンターテイメント、無制限のインターネットアクセス、無料のバレーランドリー、前払いチップ、コンシェルジュレベル以上のスイートにはクルーズ前泊 1 泊の宿泊と港への送迎パッケージ、以上全てが含まれています。

【発行元】リージェント セブンシーズ クルーズ PR 株式会社 Flair